



清水寺に結ばれた深いえにし

瑩山禅師の碑除幕式

既に前号で、また、本号巻頭の特集でもご紹介されているように、京都音羽山清水寺に曹洞宗の太祖瑩山禅師と観音様の深いえにしに因んだ報恩顕彰碑が黒田倫子夫人によつて建立され、去る十一月十五日に、曹洞宗大本山總持寺貫首板橋興宗大禅師猊下、北法相宗大本山清水寺貫主森清範大僧正猊下にご臨席いただき、除幕式が行われました。

折からの晴天。秋晴れの空にまっかな紅葉が映える清水寺。三重塔をバツクにした堂々の顕彰碑を前に、式は厳肅な中にも華やいだ霽囲気に包まれました。これからこの場所が私たちの新しい、そして、もう一つの心のよりどころとして、さまざまなお出合いを生み、深く記憶に刻まれていくことでしょう。



①清水寺寺務所前で曹洞宗大本山總持寺貫首板橋興宗猷下をお迎えする黒田老師。

②大講堂の一室で清水寺貫主森清範猷下が板橋猷下にご挨拶。

③「曹洞宗のみなさまとご縁ができることは誠にありがたいことです」と森猷下。

④両猷下のご挨拶を終えて黒田老師と進行役の善光寺育英会新美事務局長は除幕式会場の準備を入念にチェック。右は大西真興清水寺執事長。





①② 除幕式にあたって大講堂内の会議室で式の流れや引き続いて成就院の客殿で行なわれる祝賀会について、黒田老師の説明。



②

③ 黒田老師の説明に耳を傾けるご臨席のご老師様。④ 檀信徒のみなさんもひときわ真剣なまなざしで。



③



④

⑤ 大西真興清水寺執事長を先頭で大講堂から顕彰碑に向かう黒田老師とご臨席されるみなさん。



⑤



①除幕式会場。②音羽の山に厳かに響き渡った観音経。③宗教関係だけでなく、地元のテレビ局からも取材。④発願主の啓白文に続いて、清水寺森貫主猊下からのご祝辞。⑤顕彰碑にお筆をいただいた板橋猊下から温かいお言葉を。⑥喜びにあふれた発願主黒田倫子夫人のご挨拶⑦黒田老師は「21世紀は女性の時代」と。



①② 除幕された顕彰碑は板橋貫首猊下の読経によってお導きいただきました。

③ 発願主黒田倫子夫人による啓白文奉読。顕彰碑建立の意味とその思いを、もう一度、噛みしめるように、朗々と述べられました。



④ 顕彰碑のご撰文をいただいた東隆眞先生のご名代、ご長男東眞人様がお臨席。黒田老師からご紹介がありました。



⑤ 除幕式を滞りなく終え、手を取りあって喜ぶ黒田老師と清水寺大西真興執事長、森法務部長。安堵の表情が伺えます。



①曹洞宗貫首板橋大禪師 猗下と北法相宗清水寺貫主森大僧正猗下が並ばれるようすは、まるでこの日の意味を象徴するかのようです。



②萩野映明老師のご発声による乾杯。次第に宴も盛り上がってきます。③ご来賓からいただくありがたいご祝辞も、美しい成就院の庭の景色を背景に。





④ 温かいご祝辞に耳を傾ける黒田老師と倫子夫人。



①



⑤

① 地元から曹洞宗京都府宗務所長村上俊鳳老師のご祝辞。② 善光寺檀信徒を代表して熊谷豊太郎様のご挨拶。③ 衆議院議員田中慶秋様からもエールが。⑤ 中締めは黒田俊雄老師。⑥ 板橋大禪師と成就院の庭をバックに記念撮影をする檀信徒のみなさん。



②



③



⑥



参拝路に沿って建てられた顕彰碑を示す石碑。



駒沢女子大学学長・東隆眞先生の撰文、曹洞宗大本山總持寺貫首板橋興宗禅師猊下の敬書による堂々の顕彰碑。清水寺の風景の一つとして、お参りする人々に親しまれることでしょう。



除幕式にご臨席いただいたみなさんの記念写真。